

+ TAKUMA で、 社会に新たな価値を。

かつて創業者の田熊常吉は、輸入品ばかりだったボイラに

知恵と技術を加え、日本初の純国産品を発明しました。

この精神は脈々と受け継がれ、タクマの技術が加わることで、

現在も新たな価値を持つ製品が生まれています。

これからもタクマは、創業より培った独自の燃焼技術、

ごみ処理技術、水処理技術などを活かした

プラントを通じ、世の中に新たな価値を提供しつづけます。

目 次

(表紙 : 今治市クリーンセンター)

3 トップメッセージ

7 タクマグループ第12次中期経営計画の概要

12 第12次中期経営計画とCSR課題

17 会社概要

19 沿革

21 タクマグループネットワーク

23 特集：“汽罐王”田熊常吉とタクマ

29 事業紹介

- 1.一般廃棄物処理プラント事業
- 2.エネルギーープラント事業
- 3.水処理プラント事業
- 4.海外市場における取り組み

41 将来に向けたCSR活動

- 将来に向けたCSR活動
- グループ会社のCSR課題

45 企業統治

- コーポレート・ガバナンス
- 内部統制／コンプライアンス・CSR推進体制
- リスクマネジメント体制
- 事業継続計画(BCP)／IR活動
- 取締役・執行役員

51 人権・労働慣行

人権尊重と差別撤廃／従業員とともに
労働安全衛生

57 環境

環境基本方針／環境マネジメント
タクマのCO₂削減技術
環境報告

61 公正な事業慣行

コンプライアンス・CSR推進教育／法令遵守の取り組み
CSR意識調査／社内通報制度／資材調達方針

63 消費者課題

品質への取り組み

65 コミュニティへの参画

66 社会貢献活動

67 財務データ

73 第三者意見

第三者意見
第三者意見を受けて／2017アンケート結果／編集方針